



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2023-2024年度 鯖江ロータリークラブ

2023-24年度 国際ロータリーテーマ

2023-24年度 第2650地区スローガン



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

『個性、基本、求心力』



鯖江ロータリークラブ会長方針

『信頼そして感謝』

会長 酒井 雅憲

第3071回
9/8(金)

9月第2例会

点鐘:12:35

テーマ『創造的な産地をつくる』

TSUGI代表/SOE副理事/クリエイティブディレクター

卓話 **新山 直広 様**

第3072回
9/15(金)

9月第3例会

点鐘:12:35

《鯖江ロータリークラブ 文化プログラム》
ピアノ・デュオの楽しみ

ピアノ 中村 はるな
ピアノ 伊藤 明美

第3073回
9/22(金)

9月第4例会

点鐘:12:35

テーマ『協創による鯖江モデル
～地域の担い手育成～』

TNPO法人エル・コミュニティ代表

卓話 **竹部 美樹 様**

9/8(金)

第3071回

4つのテスト

出席率83.87%

鯖江商工会議所4階大会議室

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 っ の テ ス ト
ロ タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング

我等の生業

酒井 芳則
ソングリーダー

会長の時間

酒井 雅憲 会長

皆さんこんにちは!
サッカーJリーグ
(日本プロサッカーリ
ーグ)の30周年(
1993年開設)につい
てお話したいと思います。

私が入社して、10年目のことでした。当時の取引先でありますスポーツのミズノがJリーグに参画することになり、生産受け皿を探しているということで、弊社も手を上げ、当時の入札と言いますか、コンペティションに参加しました。Jリーグの発足は10チーム。これらのチームは「オリジナル10」と呼ばれています。そのチームは、・鹿島アントラーズ ・東日本JR古河電工サッカークラブ(現:ジェフユナイテッド千葉) J2 ・三菱浦和フットボールクラブ(現:浦和レッズ) ・読売日本サッカークラブ(現:東京ヴェルディ) J2 ・日産F.C.横浜マリノス(1999年、全日空佐藤工業サッカークラブと統合。現:横浜F・マリノス) ・全日空佐藤工業サッカークラブ

(横浜フリーゲルズ)横浜マリノスに吸収ANA,佐藤工業の経営不振 ・清水FCエスパルス(現:清水エスパルス) J2 ・名古屋(トヨタ)グランパスエイト(現:名古屋グランパス) ・パナソニックガンバ大阪(現:ガンバ大阪) ・サンフレッチェ(マツダ)広島F.C

このオリジナル10発足チーム名は全て企業の名前が入っていました。企業のスポンサー資金がチームを支えていたのです。そして、このJリーグのユニフォームを支えていたのが鯖江の酒伊編織です。大日本印刷など大手とのコンペティションで勝ち残り、印刷は松岡町にある家内工業で行いましたが、作業はインクづくりも人の勘、全てアナログで管理されていました。芋版と同じ原理で、皆さん小学生の時に経験があるかと思いますが、エッチング版画でユニフォームのガラ出しをしました。大きな金属のシリンダーの表面にガラを刻み込み、そこにインクを流し、紙に印刷し、生地に昇華するというアナログ方式で、当然これは、1枚のユニフォームを作るのに、最初は赤、次は青という風に、色数分のシリンダーを作り、色数ぶんだけ何度も印刷しなければならぬという面倒な作業でした。そしてインク作りは、一斗缶に目分量でインクを何色も流し込み、棒でかき混ぜるといった具合で、全て職人の経験と勘に頼る状況でした。しかし、この職人技は、気候や湿度を考慮しての勘ピューターが働きますので、結果的には、色ブレが無いとの大好評でした。

当時は、デジタルの機械よりもアナログ匠の技が重宝される時代だったのかも知れません。最近では当然、コンピューター制御のインクジェットやレーザーが主流なのは言うまでもありません。生地もうちで開発しました生地で、上は丸編み、下のパンツは経編です。Jリーグができたこの年は、1993年流行語大賞に「Jリーグ」。新語部門・金賞には「サポーター」という言葉が選出されました。日本中でJリーグ旋風が吹き荒れました。発足以降、「キングカズ」三浦知良選手や中山王人、その後の中田英寿選手など、Jリーグの歴史の中で数多くのスター選手が生まれ、こういったスター選手が次々と生まれてきたことも、Jリーグが発足以降高い人気を維持出来ることの要因の1つかも知れません。Jリーグを作ることになった背景ですが、世の中は、「巨人・大鵬卵焼き」、プロ野球は日本テレビで、相撲はNHKで毎日のように放映されていましたが、サッカーと言いますと、NHKで、たまに三菱重工とヤンマーの試合が映る程度の露出度でした。その状況を大きく変えたのが、何と云っても1968年のメキシコオリンピックで日本代表のヤンマー所属釜本邦茂選手の活躍があり、チームは銅メダル、釜本選手は7得点で得点王に輝きました。これで一気に日本で新しいサッカーシーンが明るくなったことになりました。しかしながら、アマチュアリズムがなく、テレビにも映らない、ということもあり、線香花火のごとくこの盛り上がりもアツという間に忘れ去られ、サッカーは依然の状況に戻ってしまいました。その後、約20年間の時をかけ、各リーグのトップ達がプロリーグ設立を目指しました。最終的には、皆さんご存知のあの有名な川淵チェアマンが登場し、「日本プロサッカーリーグ」愛称「Jリーグ」を立ちあげました。

この頃、もう一つ大きな目標、ワールドカップ開催があり、「全国にサッカー場拠点を置き全国展開をする」という大きな目標も相まって、企業を巻き込み、全国各地に観客が収容できる、巨大なサッカースタジアム建設するという大きな取り組みも始まりました。そして継続する組織目標「Jリーグ百年構想」を打ち出しました。・あなたの町に、緑の芝生におおわれた広場やスポーツ施設をつくること。・サッカーに限らず、あなたがやりたい競技を楽しめるスポーツクラブをつくること。・スポーツを通して世代を超えた触れ合いの輪を広げること。

Jリーグはこの「Jリーグ百年構想」をして「地域に根ざしたスポーツクラブ」を核としたスポーツ文化の振興活動に取り組んでいます。このような長期戦略も立てていたからこそ、順調にJリーグが発展してきたのだと思います。ただ、クラブチームの運営経営状況は決して楽ではなく、契約選手の高騰などもあり、赤字経営の所も多く、今でも企業スポンサー支援で継続されているのも事実です。しかしながら全クラブの売上高は約1,500億円、その他グッズ販売やファンの移動他関連消費を含めると、Jリーグ全体の経済効果はかなりのものとなっております。そのうち、スポンサー収入は総収入の約50%だそうです。(スポンサー収入44%、放映権10%、入場料20%)

最後に、今後のJリーグの課題としては、ヨーロッパ、中南米で確立されている下部組織、アカデミーの充実化があります。世界では、すでに若手選手の育成を目的とした組織がしっかりと運営されていて、アカデミーまたは下部組織と呼ばれています。少年期からプロの指導陣が指導をし、彼らを選手へと育て上げ、そして自らのチームに愛着を持った選手とすることが大きな目的となっています。世界では、国営のアカデミー、モロッコなどでは国王が直接運営するアカデミーなどもあります。スペインバルセロナのカンテラからはメッシを始め超スーパースターを輩出しています。日本の久保建英も10歳の時に川崎フロンターレのアカデミーからスペインバルセロナのカンテラに移籍して、今日の活躍に至っています。将来的には日本の下部組織で育った選手がたくさん世界で活躍するような時代になってくれれば、と思います。我々会社の経営も、Jリーグのような中長期展望と、若手の教育指導をしっかりやらないと未来はない、ということをご認識しました。

TSUGI代表/SOE副理事/クリエイティブディレクター

卓 話

新山 直広 様

テーマ 『創造的な産地をつくる』



と思います。

婦山 明朝 プログラム委員長

新山様は地域特化型のインタウンデザイナー(地域の中で従来のデザインの枠を超えて、人・歴史・自然と土地等を融合させて、新たな価値をつくる)であります。鯖江の中で、全国的に活躍されている新山様をお迎えしました。皆さんどうぞ拍手で、お話を伺いたい



TSUGI 代表/ SOE 副理事/ クリエイティブディレクター

卓話者 新山 直広 様

テーマ 『創造的な産地をつくる』

プロフィール

・1985年大阪生まれ ・京都精華大デザイン学科建築分野卒業 ・2009年、福井県鯖江市に移住。
・まちづくり会社 鯖江市役所 TSUGI LLC. ・

RENEW ディレクター(2015～)・京都精華大学伝統産業イノベーションセンター特別研究員(2018～)

・編著 おもしろい地域には、おもしろいデザイナーがいる(学芸出版社)

【越前鯖江 この10年の変化】

OEM依存からB2C向け自社商品が増加しています。TUGIでは、34の新規店舗が出来、移住者が激増しています。=第1世代:職人、第2世代:デザイナー第3世代:プロマネ&バックオフィス人材、第4世代:じゃない人の集まりです。

福井の伝統工芸は、美術工芸<産業工芸:時代に合わせたものづくり。変化を受け入れ、力にし続けてきました。

【地域特化型クリエイティブカンパニー】

弊社の特徴、地域特化型クリエイティブカンパニーとは、①14名中12名が、県外からの移住者。②福井県外の仕事をお受けしていない。③自社ブランドを通じたノウハウの蓄積。④実店舗を核に、販路開拓まで実践。⑤産業観光イベント「RENEW」、福井県アンテナショップの運営などです。

MISSION

“次”の時代に向けて、地域の文化や技術を“繋ぎ”、新たな関係性を“接ぐ”

VISION

「福井を創造的な地域にする」

VALUE

・地域の原石を磨き、価値化する事で地域内外に気づきを生み出す
・時代の変化をポジティブに捉え、考え、行動できる人を地域に増やす

- 1 支える:デザインを通じた産地企業の下支え
- 2 作る:産地の技術でつくる自社ブランドを通じた、流通網づくり
- 3 売る:行商ショップ&産地直営店・様々な形態での催事企画
- 4 醸す:産業観光+雇用を通じた、産地の熱量づくり

【越前鯖江デザイン経営スクール】

デザインが担う役割は複合/複雑化しており、持続可能性や社会課題など今日の「ものづくり」においては、「広義のものづくり」への転換が求められています。本スクールでは、地域産業を活性化していくための「デザイン経営」や「広義のものづくり」を学ぶ3つの学びの場を展開します。越前鯖江地域にデザイン経営の視点をもつ事業者や、広義のデザインを実践できるクリエイターや右腕人材が増えることで、創造的で持続可能な地域産業の醸成を目指します。

・令和5年7月7日サンドーム福井小ホールに於、「デザイン経営シンポジウム『こわくないデザイン』—経営とデザインとの付き合い方を探る—」を開催。
・『「おもしろい地域には、おもしろいデザイナーがいる」:地域×デザインの実践』地域デザイナー21名本人たちが書き下ろした本を発刊。

「RENEW」とは、この産地において「持続可能な地域をつくる」ために運動する活動体の総称です。2015年に福井県鯖江市河和田地区で始まった産業観光イベントです。会期中は普段出入りできないものづくり工房の見学を通じて、作り手の想いや背景を知り、体験しながら商品の購入を楽しむことができます。現在は鯖江市・越前市・越前町の7つの産地で開催し、毎年約90事業所が参加。国内最大規模のオープンファクトリーイベントに成長しています。また、RENEWは狭義の産業観光だけでなく、雇用創出、産地内教育、通年での産業観光推進など、産地の熱量を上げる様々なプログラム展開により、「ものづくり」から広がる「まちづくり」「ひとづくり」といった、産地の未来を醸成する好循環を生み出しています。

【8年間の事業成果】

来場者数:延べ20万6千人

総売り上げ:1億5千万円

【受賞実績】

2019年:総務省ふるさとづくり大賞団体表彰・グッドデザイン賞
・ふるさとイベント賞

2020年:国土交通省地域づくり表彰最高賞

2021年:地域再生大賞東海北陸ブロック賞 FBCかがやき基金最高賞

【一般社団法人 SOE】

1.産地、ものづくりに寄り添う。

主役であるものづくり、職人、担い手を一番に考え、未来と一緒に描きます。

2.越前鯖江に産業観光という文化を添える

これまでになかった産業観光という産地の柱をつくり、このまちに新たな文化をつくりまします。

3.Sustainability of ECHIZEN

100年後も1000年後もこのまちが続いていくように。持続可能な地域、越前鯖江を目指します。



幹 事 報 告

【9月度理事会報告】

○9/29-10/1の尼崎東RC来福の件 / 担当:大島親睦活動委員長(承認)交流会は御殿當田屋(会費徴収)、宿泊先のルートイン鯖江予約済(尼崎東RCに請求)、不足分はクラブ会計で補填。

○文化プログラム開催時の外部参加者取扱について / 担当:婦山理事(承認)演奏会の際、会員以外に会員の家族や従業員などの観覧を可能とする。まずは9/15実施。

○11/19(日)開催の今年度IM大会参加登録の件 / 担当:増永幹事(承認)登録料は各会員負担、昼食・交通手段(バス)はクラブで用意する。

○クラブ親睦旅行10/29(日)の件 / 担当:大島親睦活動委員長(承認)行先:井波彫刻「瑞泉寺」と黒部峡谷。会費10,000円を設定/参加20名以上見込む。

○その他(協議確認事項)

*さばえやっしきまつり「子供やんしき踊りコンテスト」決算報告の際、今後当クラブとして関わるかどうかは次年度理事会で事前に諮ることを確認。

*新会員の藤井会員と山崎会員は親睦活動委員会所属。家庭会合は藤井会員3班、山崎会員4班とする。

*9/29交流会を開催するので予定されていた9月の家庭会合は取り止めることを確認。

*クラブ事務局員について、酒井会長と佐野事務局員との間で9/1付け正式に雇用契約を締結。

ここにBOX報告

酒井 雅憲 会員 新山様の卓話に期待して。多くの皆様が例会に出席して下さり感謝です。

増永 英彦 会員 正式雇用となりました佐野新事務局員を皆様宜しくお願い致します。

山崎 隆弘 会員 佐野さんに久しぶりに御会して

梅田 吉臣 会員 新山様の卓話楽しみます

齋藤多久馬 会員 新山様の卓話に期待して

吉田 俊博 会員 卓話楽しみ



ニコニコ箱発表
佐野 直美
ニコニコ委員長

婦山 明朝 会員 新山さん今日はありがとうございます。宜しくお願いします。

田村 康夫 会員 少し涼くなった様で、お体ご自愛下さい。

野中 敏昭 会員 新山様卓話楽しみに

大橋 良史 会員 新山様の卓話を楽しみに

深見 泰和 会員 お久しぶりです。

佐野 直美 会員 山崎さんと深見さんのお顔見れニコニコも頂けても嬉しいです。愚息の優が正式にお世話になります。